

1. 利用状況

大学・学部名等	授業科目名等	受講学生数等	利用期間
福山大学 生命工学部	醸酵生産・醸造学等	引率者 2名 学生等 35名	9月 20日
福山平成大学 福祉健康学部	生活研究	引率者 1名 学生等 50名	11月 10日

2. 利用学生及び利用教員によるアンケート評価

・ 福山大学 生命工学部(平成24年9月20日)集計結果

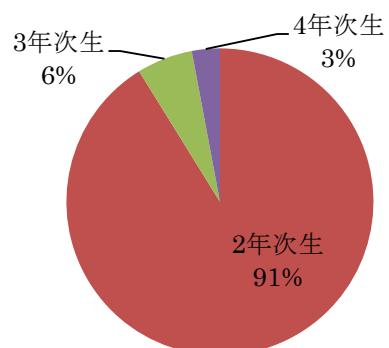
◎ 受講生によるアンケート評価

1-1 所属大学及び学部 (コース等)

福山大学 生命工学部 34名 回答

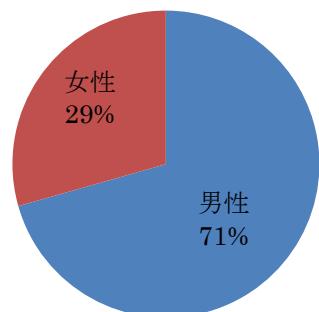
1-2 学年

- ・ 1年次生 …該当者なし
- ・ 2年次生 …31名
- ・ 3年次生 …2名
- ・ 4年次生 …1名



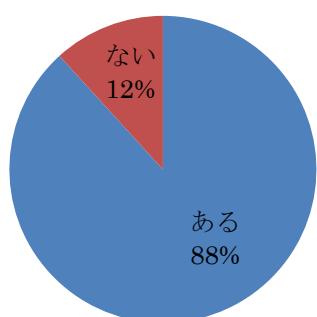
1-3 性別

- ・ 男性 …24名
- ・ 女性 …10名



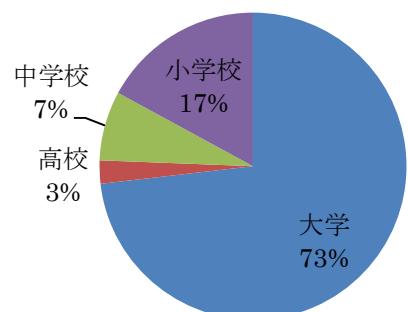
1-4 これまでにフィールドで何らかの授業を受けた経験があるか

- ・ ある …30名
- ・ ない …4名



1-5 それはどの時期か (複数可)

- ・ 大学 …30名
- ・ 高校 …1名
- ・ 中学 …3名
- ・ 小学校 …7名

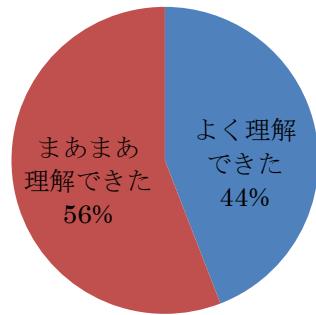


1-6 どのような内容の授業だったか

- ・フィールド調査実習 … 2名
- ・植物栽培・調査実習 … 12名
- ・野菜の栽培実習 … 24名
- ・米の栽培・水田の環境調査 … 5名
- ・地域の川の調査 … 1名
- ・アカネズミの捕獲・調査 … 10名
- ・水生生物の調査 … 5名

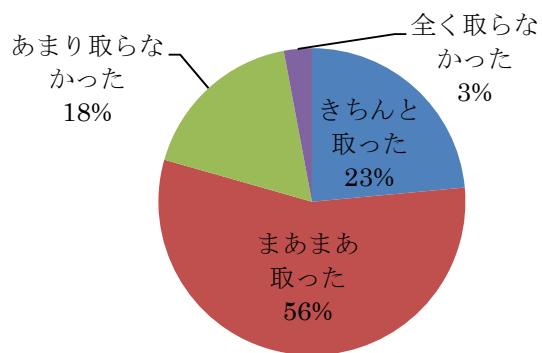
2-1 説明内容の理解度

- ・よく理解できた … 15名
- ・まあまあ理解できた … 19名
- ・あまり理解できなかった … 該当者なし
- ・全く理解できなかった … 該当者なし



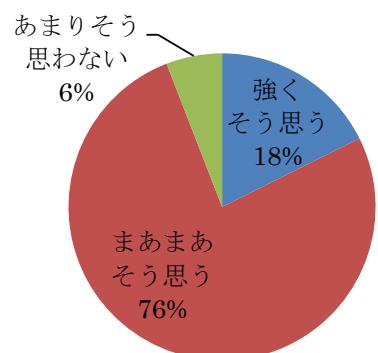
2-2 ノートやメモなどを取ったか

- ・きちんと取った … 8名
- ・まあまあ取った … 19名
- ・あまり取らなかつた … 6名
- ・全く取らなかつた … 1名



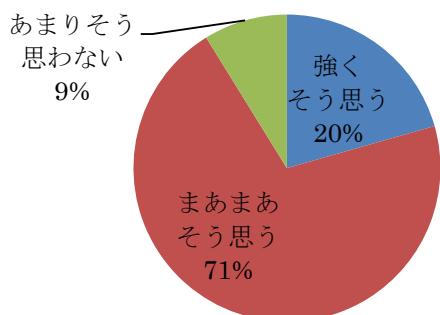
2-3 センター訪問によって、農学系学問分野（食と農の関わりを含む）への理解が深まり、視野を広く持てるようになったか

- ・強くそう思う … 6名
- ・まあまあそう思う … 26名
- ・あまりそう思わない … 2名
- ・全く思わない … 該当者なし



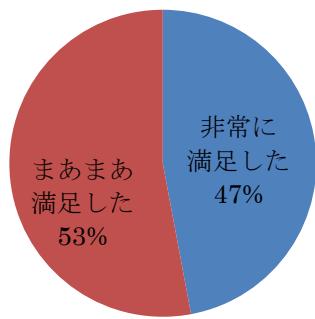
2-4 センター訪問によって、これからの学習意欲が高まったか

- ・強くそう思う … 7名
- ・まあまあそう思う … 24名
- ・あまりそう思わない … 3名
- ・全く思わない … 該当者なし



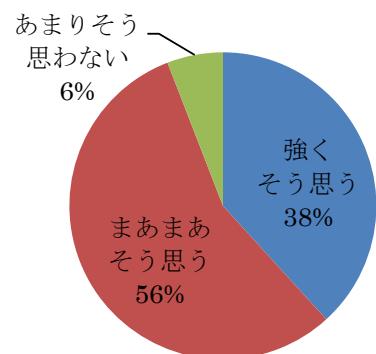
2-5 訪問する前の期待度に比べ、満足度はどれくらいか

- ・非常に満足した … 16名
- ・まあまあ満足した … 18名
- ・あまり満足できない …該当者なし
- ・全く満足できない …該当者なし



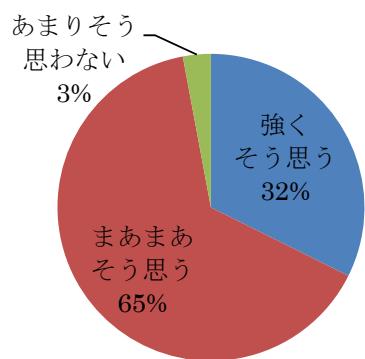
2-6 センターへの訪問を後輩にも勧めたいか

- ・強くそう思う … 13名
- ・まあまあそう思う … 19名
- ・あまりそう思わない … 2名
- ・全く思わない …該当者なし



2-7 今後、他大学の講義を受講できる機会をもっと増やしてほしいか

- ・強くそう思う … 11名
- ・まあまあそう思う … 22名
- ・あまりそう思わない … 1名
- ・全く思わない …該当者なし



2-8 センター訪問ではどのような部分が面白かったか

- ・アイスクリーム作り（19名）
- ・ヨーグルト作り（15名）
- ・牛が見れたこと（14名）
- ・経済動物についての知識が深まった。
- ・普段の生活では見れないような場所に行けたことが面白かった。（搾乳ロボットなど）
- ・実際に農場を見学し、説明して下さった所。
- ・今まで知ることのなかったことや、農場を見ることで現地の知らないことを知ることができた
- ・一つの命をいただいているということは、いつも個々と荷留めておくべきだと思いました。
- ・牛は、時機によってあたえるエサをかえることを知り、納得できる説明をきけたのでよかったです。

2-9 センター訪問について、良い点や改善点等の感想

- ・家畜見学の際、他の畜舎のニワトリやヒツジなどの生物も見てみたかった。
　　アイスやヨーグルトを作る設備がなぜあるのか、どういった研究に関係しているのか知りたかった。
- ・牛乳が飲みたかった。
- ・間近で牛が見れたのはとてもよかったです。でも触れなかつたのが残念だった。
- ・分かりやすい説明であったので理解しやすかったです。
- ・乳牛や肉牛の違いについて理解することができた。
- ・他大学の講義を体験できたことがよかったです。
- ・解りやすく説明して、実習を行つた所。
- ・牛などに触れてみたいと思えたが、菌を考えると仕方ないと思えた。
- ・他の動物も見たかったです。
- ・細かい部分も説明してくださり、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・やはり牛には触りました。
- ・アイス、ヨーグルト作りなど実際にやってみることで興味が出てきました。
- ・アイスがおいしかったです。(3名)
- ・アイスをすぐ食べられたのがよかったです。
- ・実際に畜舎を見て、それぞれ説明をしてくれたので、分かりやすかったです。
- ・説明がわかりやすくて良かった。
- ・牛の生育の違い等が実物を見ることで分かりやすかった所がよかったです。
- ・説明がわかりやすかったです。
- ・スムーズに出来たとしても良かった。
- ・消毒がすごく重要なところが良いと思った。
- ・施設が遠い。
- ・アイスが食べられたことがすごくいい。
- ・センター内は長靴で消毒もしっかりしていた。

◎ 引率教員によるアンケート評価

I 各演習に関する質問

- (1) 今回のセンターへの訪問によって、学生は食と農について体系立てて理解できたと思いますか？
- ・ある程度理解したと思う。
 - ・ある程度は理解できたと思います。
- (2) 非農学系の学生にとって、いかなる教育効果があったでしょうか？
- ・牛を見たことがない学生も多くアクチュアルな経験となったと思う。食品製造での消毒の重要性等が学べたと思う。
 - ・牛などの家畜がどのように飼育されているのかを知ることができたと思います。
- (3) 今回の訪問は、ご自身の担当する実習や演習にどのように活かすことができるでしょうか。
- ・食品系の講義等で体験をもとに話すことができる。
 - ・ヨーグルトの発酵は、こちらで行っている微生物学の実習でも行ってみたいと思いました。

II 平成 23 年度の授業実施に向けての質問

- (1) 来年度もセンターの利用を希望されますか？
- 「はい」 「いいえ」
- ・はい（2名）
- (2) 「はい」と回答された方は、実施希望日時等について現時点でわかる範囲内でご記入下さい。
- ・9月20日頃
 - ・今回と同じ9月中旬を希望します。
- (3) 今回の訪問で良かった点、改善すべき点などご自由に記述ください。
- ・フィールドでの説明は理解しやすかった。食品製造実習では白衣またはエプロンを準備すべきであった。学生が消極的だったのは残念。
 - ・ヨーグルト、アイスクリームづくりを、参加者全員が実際に作業できるように工夫していただけたとありがたいです。見学しているだけの人が多かったように感じました。
- (4) 来年度あるいはさらに将来的に、より充実した大学間交流を展開するためのアイデアなどがありましたらお聞かせください。
- ・福山大学生命工学部でも提供できるものがあれば・・・